

12 月 16 日：銀行株が重荷となり下落

昨日は VN 指数が 4.71 ポイント（0.49%）下落し、961.47 ポイントで引けた。多くの銀行株が下落ないしは変わらずだった。

多くの銀行株は取引開始から下落した。大手国営商業銀行の CTG、VCB はそれぞれ 2.7%、1.5% 下落したのに対し、BID は変わらずだった。

中規模の銀行では、国営の MBB、HDB、VPB、などがそれぞれ 1.8%、1.4%、0.3% 下落した。

ホーチミン市場では、178 銘柄が下落したのに対し、上昇は 141 銘柄だった。ホーチミン市場はベトナムの上場株の時価総額の 90% を占める。

売買代金は 3.1 兆ドン（1 億 3,324 万ドル）と多かったが、11 月の平均である 3.5 ドン（1 億 5,045 万ドル）を下回った。

時価総額上位 30 銘柄で構成される VN30 指数は 0.44% 下落した。14 銘柄が下落したのに対し上昇は 13 銘柄で、8 銘柄は 1% 以上の下落となった。

ベトナム最大のコングロマリットであるビンググループ（VIC）の子会社である不動産デベロッパーの VHM は、3.4% 下落し、親会社の VIC は 0.2% 下落した。

保険大手のバオベト（BVH）は、日本の住友生命が 17.48% 保有しているが、41 百万株を追加で取得することが明らかになったことから 6.9% 上昇した。

不動産デベロッパーの NVL が 1.8%、建設の CTD と国営化学メーカーの DPM がともに 1.5% の上昇となった。

外国人投資家は銀行の MBB、乳業の VNM などを中心に 955 億ドン（411 万ドル）を買い越した。

主に中小型株が上場しているハノイ取引所の HNX 指数は 0.27% 上昇し、UPCOM 指数は 0.36% 下落した。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。